

上防危第 30035号
平成26年 8月8日

中郷区地域協議会
会長 岡田 豊 様

上越市長 村山 秀幸
(防災危機管理課)



中郷区地域協議会からの意見について (回答)

平成26年7月11日付けの「防犯灯のLED化推進のための補助金制度創設」に関する意見について、下記のとおり回答します。

記

貴重なご意見をいただきありがとうございます。

上越市内の防犯灯の設置及び維持管理は、集落内については町内会が、集落間通学路については市が行い、電気料金は全額を市が負担していることはご意見にあるとおりです。

現在、市内には29,233灯の防犯灯があり、このうち町内会設置・管理分が21,504灯(LED灯843灯、蛍光灯20,661灯)、市設置・管理分が7,729灯(LED灯723灯、蛍光灯7,006灯)となっています。この29,233灯に係る電気料金は、年間約1億1,200万円となっています。

ご意見にあるように防犯灯のLED化は、維持管理費や電気料金の削減が図れるほか、環境負荷の軽減にもつながることから、今後防犯灯のLED化を推進して行く必要があると考えています。

これまで町内会が行う防犯灯の設置や更新には、LED灯の設置をお願いしてきましたが、市内防犯灯の約7割を占める町内会設置・管理防犯灯のLED化を推進するため、来年度予算編成に向けて電気料金負担のあり方や、補助制度の創設などを検討してまいりたいと考えています。